

## 平成29年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月12日

上場会社名 ダイト株式会社 上場取引所 東

コード番号 4577 URL http://www.daitonet.co.jp/

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大津賀 保信

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室長 (氏名) 桑島 豊 TEL 076-421-5665

四半期報告書提出予定日 平成28年10月13日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無: 有 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年5月期第1四半期の連結業績(平成28年6月1日~平成28年8月31日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	ī	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年5月期第1四半期	9, 111	4. 3	929	△4. 0	967	△4. 0	671	△1.0
28年5月期第1四半期	8, 734	17. 7	968	35. 0	1, 007	40. 9	678	48. 6

(注) 包括利益 29年5月期第1四半期 265百万円 (△70.5%) 28年5月期第1四半期 900百万円 (59.9%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年5月期第1四半期	53. 67	_
28年5月期第1四半期	54. 23	_

#### (2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年5月期第1四半期	42, 917	23, 638	54. 3	1, 860. 89
28年5月期	43, 340	23, 560	53. 4	1, 850. 47

(参考) 自己資本 29年5月期第1四半期 23,287百万円 28年5月期 23,157百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円銭	円銭	円銭	円銭	
28年5月期	_	15. 00	_	15. 00	30.00	
29年5月期	_					
29年5月期(予想)		15. 00	_	15. 00	30.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

## 3. 平成29年5月期の連結業績予想(平成28年6月1日~平成29年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	司益	経常和	引益	親会社株3		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18, 400	0. 4	1, 850	0. 0	1, 900	0. 7	1, 300	2. 5	103. 88
通期	38, 100	4. 8	3, 700	4. 1	3, 750	1. 0	2, 600	1. 3	207. 76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

#### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無 新規 一社 (社名) - 、除外 一社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
① ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

## (4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年5月期1Q	12, 519, 064株	28年5月期	12, 519, 064株
29年5月期1Q	4, 661株	28年5月期	4, 624株
29年5月期1Q	12, 514, 417株	28年5月期1Q	12, 514, 962株

### ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は、TDnetで同日開示しております。

# ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3)追加情報 ·····	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(セグメント情報等)	8

### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、6月に英国がEUから離脱したことやインバウンド消費の減少などによる悪影響が懸念されましたが、緩やかな回復基調となりました。一方、円高の進行及び慢性的な人手不足や天候不良等の結果、好況感は限定的となり、全体としては足踏み状態となりました。

医薬品業界におきましては、平成25年4月に厚生労働省より「後発医薬品のさらなる使用促進のためのロードマップ」が公表されたことに続き、平成27年6月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2015」(いわゆる骨太方針2015)にて、「後発医薬品に係る数量シェアの目標値については、2017年(平成29年)央に70%以上とするとともに、2018年度(平成30年度)から2020年度(平成32年度)末までの間のなるべく早い時期に80%以上とする。」と明記され、ジェネリック医薬品は今後一層数量シェアの拡大が見込まれております。また平成28年4月の診療報酬改定によるジェネリック医薬品の使用促進の施策もあった一方、新規収載ジェネリック医薬品の薬価を従来よりも引き下げる等ジェネリック医薬品業界にとって厳しい薬価改定となり、一層の経営効率化への努力が求められております。

このような状況のもと、当社グループでは引き続き生産基盤の充実と積極的な営業活動を図っており、当社が新たに建設した第六原薬棟及び第三原薬包装棟の本格稼働が始まりました。

売上高の販売品目ごとの業績は次のとおりであります。

原薬では、消化性潰瘍剤原薬及び血圧降下剤原薬などのジェネリック医薬品向け原薬の販売が堅調に推移し、売上高は5,668百万円(前年同期比7.5%増)となりました。

製剤では、医療用医薬品において自社開発ジェネリック医薬品の販売増加がありましたが、新薬や長期収載品の 製造受託は前年並み、一般用医薬品において販売減少となりました。結果として製剤全体の販売は微減となり、売 上高は3,364百万円(前年同期比0.2%減)となりました。

健康食品他につきましては、市場の競争激化等により厳しい状況で推移し、売上高は78百万円(前年同期比 11.0%減)となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高9,111百万円(前年同期比4.3%増)、営業利益929 百万円(前年同期比4.0%減)、経常利益967百万円(前年同期比4.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益 671百万円(前年同期比1.0%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より422百万円減少し、42,917百万円となりました。これは主に、仕掛品の増加439百万円並びに原材料及び貯蔵品の増加352百万円などがあった一方で、電子記録債権の減少467百万円、有形固定資産の減少501百万円並びに投資有価証券の減少417百万円などがあったことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末より500百万円減少し、19,279百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加606百万円や短期借入金の増加640百万円などがあった一方で、電子記録債務の減少199百万円、1年内返済予定を含む長期借入金の減少575百万円並びに流動負債その他の減少934百万円などがあったことによるものであります

純資産は、前連結会計年度末より77百万円増加し、23,638百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金の減少290百万円並びに為替換算調整勘定の減少106百万円などがあった一方で、利益剰余金の増加483百万円などがあったことによるものであります。

これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度より0.9ポイント増加し、54.3%となっております。

#### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月期(平成28年6月1日~平成29年5月31日)の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成28年7月12日に公表いたしました予想数値に変更はありません。

- 2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項
  - (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
  - (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
  - (3)追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1 四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 351, 135	1, 459, 28
受取手形及び売掛金	8, 813, 035	9, 016, 06
電子記録債権	4, 073, 158	3, 605, 61
商品及び製品	1, 314, 927	1, 401, 48
仕掛品	2, 100, 713	2, 539, 77
原材料及び貯蔵品	3, 568, 370	3, 921, 30
その他	901, 145	743, 88
貸倒引当金	△41, 674	△44, 12
流動資産合計	22, 080, 813	22, 643, 28
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9, 774, 504	9, 482, 97
機械装置及び運搬具(純額)	5, 642, 685	5, 367, 40
その他(純額)	2, 029, 706	2, 095, 0
有形固定資産合計	17, 446, 896	16, 945, 43
無形固定資産	400, 122	349, 19
投資その他の資産		
投資有価証券	3, 087, 805	2, 670, 32
その他	396, 179	380, 40
貸倒引当金	△71, 585	△71, 00
投資その他の資産合計	3, 412, 399	2, 979, 66
固定資産合計	21, 259, 418	20, 274, 29
資産合計	43, 340, 231	42, 917, 5
負債の部	, ,	, ,
流動負債		
支払手形及び買掛金	3, 644, 277	4, 250, 65
電子記録債務	679, 957	480, 27
短期借入金	4, 170, 000	4, 810, 00
1年内返済予定の長期借入金	2, 113, 778	2, 028, 32
未払法人税等	366, 930	313, 21
引当金	145, 512	300, 1
その他	3, 945, 541	3, 011, 5
流動負債合計	15, 065, 997	15, 194, 09
固定負債	, ,	, ,
長期借入金	3, 671, 089	3, 180, 90
退職給付に係る負債	455, 403	457, 29
その他	587, 432	446, 99
-	4, 713, 924	4, 085, 20
固定負債合計	4. (1.). 97.4	

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4, 367, 774	4, 367, 774
資本剰余金	4, 253, 965	4, 253, 965
利益剰余金	13, 329, 269	13, 813, 192
自己株式	△11,076	△11, 168
株主資本合計	21, 939, 933	22, 423, 762
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1, 144, 316	853, 740
為替換算調整勘定	247, 997	141, 428
退職給付に係る調整累計額	△174, 643	△130, 982
その他の包括利益累計額合計	1, 217, 670	864, 186
非支配株主持分	402, 705	350, 331
純資産合計	23, 560, 308	23, 638, 280
負債純資産合計	43, 340, 231	42, 917, 579

(単位:千円)

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年6月1日 当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年6月1日

	至 平成27年8月31日)	至 平成28年8月31日)
売上高	8, 734, 294	9, 111, 101
売上原価	6, 805, 574	7, 288, 356
売上総利益	1, 928, 720	1, 822, 745
返品調整引当金繰入額	567	_
返品調整引当金戻入額	-	266
差引売上総利益	1, 928, 152	1, 823, 011
販売費及び一般管理費	959, 868	893, 183
営業利益	968, 283	929, 828
営業外収益		
受取利息	256	277
受取配当金	31, 788	34, 293
為替差益	15, 870	5, 729
その他	11, 694	7, 685
営業外収益合計	59, 609	47, 986
営業外費用		
支払利息	12, 993	7, 760
その他	7, 016	2, 632
営業外費用合計	20,009	10, 392
経常利益	1, 007, 883	967, 421
特別利益		
補助金収入		7,000
特別利益合計		7,000
特別損失		
固定資産除却損	2, 059	17
固定資産圧縮損		6, 889
特別損失合計	2,059	6, 907
税金等調整前四半期純利益	1, 005, 824	967, 513
法人税等	333, 417	303, 322
四半期純利益	672, 407	664, 191
非支配株主に帰属する四半期純損失 (△)	△6, 299	△7, 447
親会社株主に帰属する四半期純利益	678, 707	671, 638

(四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年6月1日 至 平成27年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年6月1日 至 平成28年8月31日)
四半期純利益	672, 407	664, 191
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	206, 975	△290, 575
為替換算調整勘定	24, 355	△151, 495
退職給付に係る調整額	△3, 341	43, 660
その他の包括利益合計	227, 990	△398, 410
四半期包括利益	900, 397	265, 781
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	899, 249	318, 155
非支配株主に係る四半期包括利益	1, 148	△52, 373

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

## (セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成27年6月1日 至 平成27年8月31日)

当社の報告セグメントは、「医薬品事業」のみであり、その他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成28年6月1日 至 平成28年8月31日)

当社の報告セグメントは、「医薬品事業」のみであり、その他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。